

地方独立行政法人東京都立産業技術研究センターの概要

【法人の目的】

産業技術に関する試験、研究、普及及び技術支援等を行うことにより都内中小企業の振興を図り、もって都民生活の向上に寄与することを目的とする。

法人設立年月日

平成18年4月1日

〔組織の沿革〕

都立産業技術研究センター
 ↑
 都立産業技術研究所
 ↑
 都立工業技術センター
 ↑
 都立工業奨励館（←府立東京商工奨励館）
 ↑
 都電気研究所（←市電気研究所）
 ↑
 都立アイソトープ総合研究所
 ↑
 都立繊維工業試験場（←府立染織試験場）
 ↑
 城東地域・城南地域・多摩中小企業振興センター

職員数

291名（平成23年8月1日現在）
 （内訳）研究員 244名
 事務・技術（施設） 47名

役員

理事長 片岡 正俊
 理事 小森谷 清
 理事 吉野 学
 監事 宮内 忍（非常勤）

予算規模（運営費交付金等）

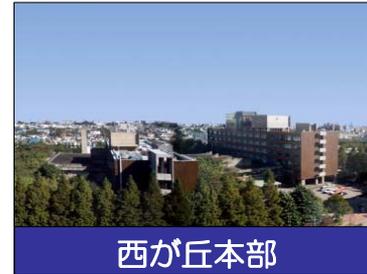
129億円（平成23年度予算）
 （内訳）試験研究経費・管理費等 55億円
 新本部整備事業関係 74億円

業務の内容

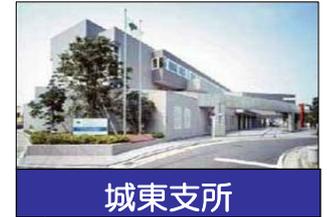
- ・産業技術に係る試験
- ・産業技術に係る研究及び調査、研究等の受託
- ・産業技術に係る普及、相談及び支援
- ・試験機器等の設備及び施設の提供
- ・安全管理、施設設備の維持管理など附帯業務



多摩テクノプラザ
 平成22年開設
 （昭島市東町）



西が丘本部
 昭和45年開設
 （北区西が丘）
 （平成23年9月末廃止予定）



城東支所
 平成3年開設
 （葛飾区青戸）



墨田支所（アパレル）
 平成12年開設
 （墨田区横綱）



駒沢支所（放射線技術）
 昭和34年開設
 （世田谷区深沢）
 （平成23年3月末廃止）



城南支所
 平成8年開設
 （大田区蒲田）



新本部
 平成23年10月3日開業
 （江東区青海）